

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また、医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [9769] ヒト脳性ナトリウム利尿ポリペプチド前駆体N端フラグメント (NT-proBNP)

受託開始日

- 平成20年7月1日(火)

ヒト脳性ナトリウム利尿ポリペプチド前駆体N端フラグメント (NT-proBNP)

心筋細胞に対するストレス(左室拡張期圧上昇、左室拡張期容積増大、左室肥大、壁運動異常、心筋虚血など)といった心負荷が増大することでBNP前駆体(proBNP)の産生が急速に亢進します。proBNPは蛋白分解酵素によって切断され、活性型のBNPと非活性型のNT-proBNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ポリペプチド前駆体N端フラグメント)が等量生成されます。このためNT-proBNPもBNPと同様の臨床的意義を有しますが、血中半減期がBNPの20分と比較し、120分と長いことから心負荷の状態をより大きく反映します。

NT-proBNPは血清検体での測定が可能で、他の生化学的検査または心筋マーカーと同一の検体を用いることができます。また、採血後の保存安定性が高く、冷蔵状態で3日間保管が可能です。

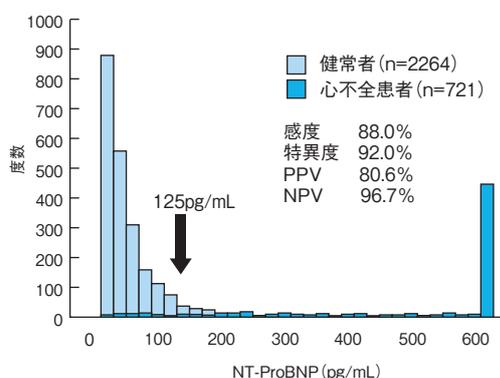
検査要項

項目コード	9769
検査項目名	ヒト脳性ナトリウム利尿ポリペプチド前駆体N端フラグメント (NT-proBNP)
検体量	血清 または EDTA血漿 0.3mL
保存方法	冷蔵
検査方法	ECLIA法
基準値	125 pg/mL 以下
所要日数	2~4日
検査実施料	各140点([D008] 内分泌学的検査の「10」)
検査判断料	144点(生化学的検査Ⅱ)
定価	4,000円
備考	基準値は心不全除外のカットオフ値です。

算定条件

1. 心不全の診断又は病態把握のために実施した場合に月に1回に限り算定可能です。
2. 1週間以内にNT-proBNPとBNP及びヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(HANP)のうち2項目以上を併せて実施した場合は、主たるもの1つに限り算定が可能です。
3. 検査を実施した場合は診療報酬明細書の摘要欄に本検査の実施日(BNP又はHANPを併せて実施した場合は、併せて当該検査の実施日)を記載する必要があります。

【参考】心不全除外カットオフ値



(メーカー検討データ)

参考文献

- 清野精彦, 他: BIO Clinica. 19: 517-523, 2004.
石井潤一: 臨床病理 56: 316-321, 2008.